

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2014年7月7日号 東京発行 NO.207

発行元: 有限会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0686 http://www.taiwannews.jp E-mail: info@taiwannews.jp
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価350円(税込) 定期購読12回: 3,500円(税込) / 24回: 7,000円(税込) ©郵便振替: 00140-4-594168

続けて読むから「台湾」が解る
お得で便利!! 毎月第1日曜日にお届け!
年間定期購読
送料無料でお届け!
1年契約で700円お得!
※12回発行で購読料3,500円(1部350円×12=4,200円)
~お申込みはかんたんです(住所・電話番号・お名前・契約月)~
お申込み窓口 (TEL03-5917-0045 FAX03-5917-0686) まで
メールでも受付中! (info@taiwannews.jp)

待望の特別展「台北国立故宫博物院一神品至宝」が開催!!



左から故宮・何傳馨副院長、故宮・馮明珠院長、東博・銭谷眞美館長、東博・島谷弘幸副館長

日台双方からの長年の夢だった特別展「台北国立故宫博物院一神品至宝」(以下:故宮展)が6月24日、東京国立博物院(以下:東博)にて開幕した。同展は世界4大博物館のひとつとも言われる台北の国立故宫博物院(以下:故宮)に収蔵される約69万点の文化財の中から特に代表的な作品186件を厳選して紹介する日本初、アジア初の展示会。なかでも展示品最大の目玉は「翠玉白菜」(すいぎょくはくさい)。1番注目されている作品で海外初公開。天然の翡翠の色を生かして作られた名品だ。

その翠玉白菜は、東博本館の特別展示室で展示されている。特別展示室は360度、どの角度からも見えるよう円状の空間となっている。なお開催期間は9月15日までだが「翠玉白菜」は特別展示のため7月7日までの展示。翠玉白菜のほかにも注目作は沢山ある。例えば、清時代・18~19世紀に作られた「人と熊」。これは、ひとつの玉材の色を生かし、白い部分に人を、黒い部分に熊を彫り分けた高さたった6センチの作品。愛らしい熊の表情が魅力的だ。また、明時代の作品である「妙法蓮華経」は紺紙に金泥で書写された繊細かつカラフルな写経。その色の美しさには誰もが思わず足を留めるだろう。そして、待ちに待った開幕初日の動員人数はなんと約6000人。週末の6月28日・29日には翠玉白菜を鑑賞するため、3時間以上待ちの長蛇の列ができていた。故宮展のために日本限定で作られた故宮関連グッズは既に売れ切れのものもある。これらのことから故宮展

の注目度がうかがえるだろう。しかし、故宮展開催までの経緯には様々な苦労があった。これまで日本には、海外の「国有」でない美術品を強制執行や差し押さえなどのトラブルから守る法的枠組みがなかったため、台湾側は文物の所有権をめぐる中国側とのトラブルを懸念し、慎重な姿勢であった。それをうけて日本側は、日華議員懇幹事長代理の古屋圭司衆院議員(現・拉致問題担当相兼国家公安委員長)を中心とした新法の研究に着手。2011年3月、「海外美術品等公開促進法」を議員立法で施行。アジア初の故宮展の実施が可能となった。

感謝レセプションが盛大に開催

その開幕を祝して6月23日に開幕式と内覧式が、翌24日には台北駐日経済文化代表処と故宮側主催の感謝レセプションなどが催された。23日の開幕式では、東博平成館1階ラウンジにてテープカットが行われたほか、琵琶奏者の梁家寧さんと舞踏家の蕭文文さんによる演目を催され故宮展開幕を祝していた。一方、ホテルオークラで行われた24日の感謝レセプションには、故宮・馮明珠院長及び故宮関係者、東博・銭谷眞美館長及び東博関係者、駐日経済文化代表処・沈斯淳代表、日華議員懇談会・平沼超夫会長、文部科学省・下村博文大臣、外務省・田中千絵さんなど、各界から総勢約500人が出席してお祝いをした。

同レセプションで故宮の馮院長は「今回の台北国立故宫博物院展は非常に重要な日台文化交流の1つであり、30年に渡り日台双方で努力してきた結果だ。一時は大変な騒動もあったが、今は雨の後の晴れた天気のような気分です。今後は全て上手くいき、素晴らしい展覧会になることを切に願っております」と述べた。



海外初展示の「翠玉白菜」

TOPIC	
日本語版	●東日本大震災被災地域の高校生を「台北 国立故宫博物院」に招待 2面 ●日台合同オペラ開催で文化交流に新たなインスピレーション 3面
中国語版	●日本台商總會為前進亞洲展決心 盼歷史新頁 4面 ●(梧桐雨)日本首演 嘹亮歌聲、精湛演技震撼觀眾 10面 ●日本房地產投資快訊 12面

WEBでもニュース記事が読めます
<http://blog.taiwannews.jp>

2014春 海外初出店!!
日本では3/20日本橋三井タワーにランドオープン!
詳しい情報はホームページからwww.hananchifan.com



西周時代の「散氏盤」



左から公明党・山口那津男代表、沈斯淳駐日代表夫妻



文部科学省の下村博文大臣



日華議員懇幹事長代理の古屋圭司氏



日華議員懇談会・平沼超夫会長と故宮・馮明珠院長



真剣に鑑賞する招待客

宅配利用で遠くからでも利用OK
パソコン処分したいんだけど...
無料で どうすればいいの?
【依頼者にお得情報】
デスクトップSET
ノートPC (液晶割れ不可)
液晶モニター (液晶割れ不可)
↓
QUOor 図書カード
どちらかプレゼント
(事前のご連絡をお願いします)
データの破壊サービス付
当社に依頼されたパソコンは全てHDD破壊付です。
ご希望の方は、そ場で破壊致します。
壊れ・古い お引受け致します
解体→分別→再資源なので、ゴミではありません。
家電リサイクル品目 (テレビ・冷蔵庫・洗濯機・I7J) は別途ご相談下さい。
【その他高価買取します】
非鉄・スチール・廃プラ
銅線・銅線・給湯器、他
なんでも
ご相談下さい
http://www.shinrikogyo.co.jp
信利工業(株)
(大阪台湾同郷会 会長: 池平美香)
〒593-8312 大阪府堺市西区草部2009番地
tel 072-260-3688 fax 072-260-3677

世界の見え方は、あなた自身の視点で変わる
I SEE YOU
EVA AIR
A STAR ALLIANCE MEMBER
WEB限定運賃 45日前、21日前までの購入がおトクです!台北行16,000円~

東日本大震災被災地域の高校生を「台北 国立故宮博物院展」に招待



被災地の学生らとの集合写真



翠玉白菜を鑑賞する学生ら

特別展「台北 国立故宮博物院展-神品至宝-」に東日本大震災で被災地域に居住していた職員・高校生ら67人を特別招待した。6月24日開幕当日の一般客入場前の時間を、台北駐日経済文化代表処が日本交流協会の協力を得て実現させたもの。展示品の目玉「翠玉白菜」を参観するなど交流を図っていた。

被災地の岩手県から福岡高校及び盛岡第二高校、宮城県からは石巻西高校及び宮城野高校、そして福島県の相馬東高校の教員らが招待された。

この交流に立ち会った台北 国立故宮博物院展の馮明珠院長は「日本と台湾は、地理的・歴史的・文化的に密接な関係がある。そして地震や台風が頻りに発生する両国の国民はどんな天災に直面しても冷静かつ秩序よく助け合って対処し、復興に向け力を合わせて行動したということでも共通していま

す。皆様の故郷が準則的に積極的で前向きな姿勢に私も、また全世界も感佩(かんぱい)しています。皆様には同展見学という素晴らしい経験をお家に帰って家族やお友達に伝えてあげてください。いつか台湾にある故宮にお越しいただきたいと思ひます」と述べ、慰労とエールを送った。

これに対し宮城野高校3年の木村優さんは「震災当時、私たちの心を励ましてくれたのは、ラジオで伝えられた台湾の方々からの迅速で多大な義援金や物資などの支援のニュースでした。そしてさらに今回、このような形で励ましていただくこととなりました。この機会に私たち日本の若い世代が台湾の皆さんと積極的に交流を深めていきたいと思ひます」と感謝の言葉を伝えた。

また、学生らは今回のために授業内や部活動で故宮についての事前学習をしてきたのだという。「すごく昔に作られた貴重なもの

が自分の目の前にあるということに感動しました。私は所属する書道部で事前学習をしてきました。いつか台湾に行ってみよう」「(「翠玉白菜」を鑑賞した相馬東高校1年の大田麗さん)。

震災当時から3年以上過ぎた今でも「台湾」は東北の被災者に希望を与え続けている。



「翠玉白菜」を鑑賞した相馬東高校1年の大田麗さん(写真右)とその友人(写真左)

東京国立博物館が国立故宮博物院南分院へ借用展示品の一部公開

博物館の相互交流に基づき、東京国立博物館(以下:東博)と九州国立博物館(以下:九博)の取藏品による日本美術の展覧会「日本美術の粋 東京・九州国立博物館精品展」(仮称)が2016年10月から2017年1月にかけて開催される。会場となるのは2015年末に開館予定の国立故宮博物院南分院(台湾・嘉義県太保市)(以下:南分院)。南分院開館後としては最初の、海外作品を借用した大規模な特別展となる。

これをうけ東博は「台北 国立故宮博物院展」が開幕した6月24日、台湾メディア向けに南分院に借用する作品の一部公開した。東博の列品管理課長の富田淳さんと、調査研究課長の田良島哲さんによる質疑応答も行われ、開催概要などを説明した。

同展は東博と九博からの提案と故宮からの要望により、日本絵画、仏教彫刻、陶磁・漆

器などの名品約150件を精選した。国宝、重要文化財、重要美術品が展示作品のうち68件を占めるなど、希少性の高い作品の展示を予定している。また、富田さんによると、今までに例にない数量の借用だという。

主な作品としては、中高生の教科書にも登場する重要文化財の「土偶(縄文時代)」や高村光雲作「老猿(明治時代)」、国宝の狩野秀頼筆「観楓図屏風」など。

田良島さんは作品について「老猿は日本が近代化するなかで、それまでの美術とは異なった新しい製作を象徴する作品である。他の注目作品は江戸時代の葛飾北斎・富嶽三十六景などがあげられる。これは日本のイメージを代表する作品だ」と述べていた。なお、同展のグッズ販売も考慮に入れているという。



老猿

台湾製SUPER-SAVER蒸し器の日本市場本格参入



CHOKOの頼佩芬社長

台湾・高雄に本社を構える兆光實業有限公司(CHOKO CO.,LTD=CHOKO)はこのほど、日本での市場拡大を目指す事を明らかにした。初年度の事業展開として6月10日から13日まで東京ビックサイトで開催されたアジア最大級を誇る食の技術の総合トレードショー「FOOMA JAPAN 2014」に初出展し、即売と輸入代理店の募集を呼びかけた。

CHOKOはセラミックスの原料や蒸し器などを取り扱う貿易会社で、主力は東南アジア

向けの輸出入。「なかでもSUPER-SAVER蒸し器は台湾の蒸し器マーケットでシェア60%以上を締め、多くのホテルやレストランなどで使用されている。初展示にはそのSUPER-SAVER蒸し器を紹介した。日本初のお披露目でもあります」(頼佩芬社長)。

また「初展示では、蒸し器の輸入代理店を探す事が大きな目標です。輸入代理店があれば日本のお客様により良いサービスをする事が出来る。商品は他社の蒸し器に比べてガス消費量が最大で90%カット出来るため、コストとCO2を削減することが可能です。地球環境改善にも貢献したい」(同)と商品競争力を強調した。

展示会の初日、CHOKOのブースには中華料理を取り扱う関係者の姿が多く見られた。

より良い食品機材を探す中国の食堂経営者を引き連れて来た北京のCIT社営業総括マネージャー趙衛東さんは「中国でも同じような蒸し器を使用しているが、エネルギーやガスの使用量が嵩むし、床が水浸しになってしまうという問題点がある。それに比べ

てCHOKOの蒸し器は最大で90%もコストやエネルギーを削減する事が出来るという事で大変興味深い商品であった。北京に戻り、我々の食堂で必要台数を計算し、購入の方向で前向きに検討する」と話していた。



FOOMA JAPAN会場ブースにて

欠落していた「国立」の表記を巡り、東博館長が謝罪



比較写真

この問題に対し東博の銭谷眞美館長は23日の開幕式で「同展の開催に当たり、ポスターなどにおける台北国立故宮博物院の名称表記などについて台湾の皆様方に不慣れな思いをお掛けしました。東博館長としてこの問題を真摯に受け止め、速やかに是正を行ってまいりました。このような事態を招いた事に対しお詫罪を申し上げます」と公式に謝罪し、誠意をみせた。

台北 国立故宮博物院展(台北市)は6月16日、同24日より開催されている特別展「台北国立故宮博物院-神品至宝-」(主催:東京国立博物館<以下:東博>、国立故宮博物院<以下:故宮>、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社、産経新聞社、フジテレビジョン、朝日新聞社、毎日新聞社、東京新聞)について、同展の名称に「国立」が表記されていないポスターがあることを発見。すぐに東博宛てに、「日本時間6月21日夜12時までに適切な対応をとる事」を求める通達を出した。また、馬英九総統も日本側との厳正な交渉を行政院に指示し、前向きな対応が見られない場合はすべての関連行事を中止するとした。

東博は直ちにポスターの訂正を広告物制作担当の各マスコミに指示。開幕前日23日の朝、開幕式開催ぎりぎりまで全てのポスターの修正確認がとれ、開幕を迎えることが出来た。だが、実際には6月20日に行われる予定だった門外不出の「翠玉白菜」の箱開け式及び6月22日に予定されていた周美青総統夫人及び亜東関係協会・李嘉進会長の来日が中止となり、全て予定通りとはいかなかった。

また、故宮の馮明珠院長は「友人関係でも大切なのは、誠実さやお互いを尊重する気持ちです。この2、3日で発生したことは残念だったが、幸いにも最後には東博は台北国立故宮博物院の正式名称を尊重してくださり、無事開幕を迎えることが出来ました。日台の友情を大切にしてくださいましたことに感謝申し上げます」と、変わらぬ日台の友好関係を強調した。

同展開催をめぐって台湾側は、前提条件として中国大陸による美術品の差し押さえを防ぐための「海外美術品等公開促進法」制定や、「国立」の文字の使用を求めていた。この前提条件は東博及び故宮、九州国立博物館の間で結んだものであった。しかし東博・栗原祐司総務部長によると協定書で結んだ正式名称をどのような形で掲載するかはマスコミ各社に任せており、今回、マスコミは正式名称を略して記載したため、このような事態となったのだという。

なお、日本のニュースではあまり取り上げられなかったこれらの事態は、台湾の各メディアではトップニュースとして大きく報道された。

日台交流の「関西国際交流センター」開設で社会貢献に寄与



会議室

貿易とデザインを主力事業とするユニオンアートジャパンコーポレーション(廣川啓智社長=日台商工交流会会長)はこのほど、大阪市中央区に新社屋を落成させた。新社屋は9階建て(地下1階)で、8階に約30人収容可能な「関西国際交流センター」を設けた。台湾の駐大阪の各華僑団体や台湾の各協会の会議、そして台湾企業と日本企業の交流の議場として活用してもらうのが狙い。事前に予約すれば無償で会議室を提供する方針だ。

「関西だけでなく日本全国の華僑団体

や日本と台湾の企業・団体の打ち合わせ、会議を開催する際は是非この会議場を利用して欲しい。各団体の会議は、現状、ホテルなどの有料スペースを使用している。その負担減にも貢献でき、皆様に気兼ねなくこの場所を御利用頂き、日本と台湾を結ぶ交流の場になって欲しいと願っている。1つの社会貢献になれば」(廣川啓智社長)と話した。

また、新社屋落成の記念式典が5月12日、同社屋内で開かれた。式典には台北駐大阪経済文化辦事處・蔡明耀総領事、衆議院議員・竹本直一氏、大阪府議會議員・富田健治氏、中華民国留日大阪中華總會・蔡伸雄副会長、及び台湾貿易センター 大阪事務所・劉慧明課長など、計約40人が出席。台北駐日経済文化辦事處・沈斯淳代表からお祝いの花が贈られた。

新社屋は大阪の中心部で大手企業が集まるエリアに位置し、海外と日本国内の見本市、交流会も盛んに開催されるマイドーム大阪に近いこともあり賑やかな場所にある。なお関西国際交流センターには、すでに日本の各団体からの申し込みが来ている、という。(写真提供:UNION ART JAPAN CORP.)



記念式典



新社屋

台湾生産の世界初感情認識パーソナルロボット「Pepper」がお披露目

ソフトバンクモバイル(社長兼CEO:孫正義)は、人型ロボット工学の世界的な先駆者として知られる仏ALDEBARAN Robotics SAS(CEO:ブルーノ・メゾニエ)と共同で開発した、世界初の感情認識パーソナルロボット「Pepper(ペッパー)」の発表会を6月5日、舞浜アンフィシアター(千葉県浦安市)で開催した。

様々な技術や機能が搭載された「Pepper(ペッパー)」の生産は台湾。その製造を委託された台湾・鴻海精密工業の

郭台銘会長も出席した。

郭会長は「Pepperの誕生日と一緒に祝う事が出来て嬉しく思います。この2年間、孫社長とは何度も話し合いをしてきた。このような機会を頂いた事を非常に光栄に思う。今日は世界を変える日に立ち会えて私は幸運だ。是非今後も一緒に頑張りましょう」と祝辞を述べた。

一方孫社長は、「創業以来、「情報革命で人々を幸せに」という経営理念を掲げてきた。この理念の実現のために、当社は新

たな事業領域となるロボット事業へ参入し、感情エンジンと集合知によって進化するクラウドAIを用いて、人を笑顔にできる、愛情を持ったロボットの開発を目指す。その第1弾として、世界初の感情認識パーソナルロボットPepperをアルデバランと開発しました」と開発の経緯を述べた。

同会ではこのほか、ソフトバンクのCMでおなじみの白戸家メンバー及びお笑い芸人の宮迫博之がPepperと触れ合い、実演を交えてPepperの機能を紹介した。

Pepperには、周囲の状況を把握して自動的に判断して行動する事が可能とする独自の計算方法が搭載されているパーソナルロボット。最新の音声認識技術や滑らかな動きを実現する優れた関節技術や人の表情と声のトーンを分析して人の感情を推定する感情認識機能を搭載している。これにより、親しい友人や家族と接するように、自然なコミュニケーションを楽しむことが実現できるのが特徴。

また、吉本興業グループの「よしもとロ

ボット研究所」の協力により、お笑いやダンスなど多彩なエンターテインメントで人々を楽しませる機能も充実している。今後の一般販売に向けては、人との日々のコミュニケーションを通じて学習し、成長していく機能も実装する予定。Pepper発売は2015年2月の予定で本体価格は約19万円。

日台合同オペラ開催で文化交流に 新たなインスピレーション



梧桐雨(C)藤本史昭

左から出演者の渡辺大・秦貴美子・平良交一

横浜みなとみらいホールは日台合同の台湾オペラ「歌劇『梧桐雨』〜楊貴妃物語〜」(以下:梧桐雨)を6月21日、同ホールで開催した。

梧桐雨は、横浜みなとみらいホールの主催、アジアを中心とした各都市の文化交流や相互理解を増進し調和ある対外関係の維持及び発展を目的に設定された企画、「パートナーシップ・ミュージック・プロジェクト(PMP)」の一環として開催。台湾文化局が共催した日台合同による初の台湾オペラだった。

出演者はもちろん、オーケストラや裏で支えるスタッフまでもが日本人と台湾人で構成され、製作から公演までの全て日台交流によるものとなっている。

主演は楊貴妃役の秦貴美子さん、玄宗皇帝役の平良交一さん。作曲を手掛けたのは世界的に活躍する台湾人作曲家の陳政琪さん。完成までに約5年を要したという梧桐雨は、これまでニューヨーク、台北、北京などでも上演され、いずれも高い評価を得ている。そして、この日台合同作品の指揮をとったのは

「音楽に言葉の違いは関係ない。同じ譜面を持つているのだから。音符は世界共通です」と話す指揮者の藤本英一さん。藤本さんは陳さんが作り上げた、複雑で繊細な「梧桐雨」を見事まとめあげていた。

梧桐雨は、玄宗皇帝と楊貴妃の悲しくも美しい愛の物語を女性の目線で「愛の宣言、音楽、嘆きの夜、誓い、宴と反乱、没落、鐘と悲嘆・救いと再会」の6場面から描かれている。また、本来の物語には登場しない詩人の李白だが、このオペラでは主要な人物の1人として活躍し、自作の詩を朗唱する。女性でありながら李白役を演じた唐美雲さんは、喉を閉めた歌い方で男性の声を演出、声に抑揚を付加した圧倒的な歌唱力を披露し、琵琶奏者の梁家寧さんの正確で繊細な音色と共に、会場を梧桐雨の世界に引き込んだ。

一方、横浜みなとみらいホールは同日の公演前に、横浜中華学院の小学校高学年から高校3年生までの生徒達との交流会を開催。横浜中華学院学生有志による獅子舞や、陳さんのトークショー、そして今回の目玉でもあるパイプオルガンへのプロジェクトマッピング

投影の説明などを行った。また公演後、関係者向けに懇談会を開催し、台湾文化局・李應平政務次長や台北駐日経済文化代表処横浜分処・粘信士処長、同じく台北駐日経済文化代表処顧問兼台北文化センター・朱文清センター長らが出席した。

李次長は同会で「梧桐雨は西洋と東洋の音楽文化の融合した、とても斬新な舞台だった。梧桐雨は日台交流に新たなインスピレーションを与えたと思う」と述べ、日台文化交流を祝福・歓迎していた。



パイプオルガンにプロジェクトマッピングを投影

台湾文化局が「2014 Interior Lifestyle Tokyo」 展示3ブースを支援



「Fresh Taiwan」パビリオンにて記念撮影

東京から世界へ向けて「ライフスタイルを提案する」インテリア・デザインの国際見本市「2014 Interior Lifestyle Tokyo(インテリアライフスタイル)」が6月4日より、東京ビックサイト西ホールで開催された。メサゴ・メッセフランクフルトの主催で会期は3日間だった。

海外向けに台湾の優れたデザインを発信するため、台湾文化局はこれまで世界規模で活躍する企業及びデザイナーの海外出張や販路開拓を目指す台湾デザインセンター

の支援を行ってきた。今回のイベント向けに「Fresh Taiwan」プロジェクトを発足させ、このほど「Fresh Taiwan」パビリオンとして出展させた。スタイリッシュでユニークな照明器具、鏡、革製品、イヤホンなどを主力商品とし、取扱ブランド8社が展示・披露された。

「Fresh Taiwan」パビリオンでは初日、オープニング・メディア交流会が開催され、沈斯淳・台北駐日経済文化代表処代表及び林則媛・代表夫人や陳文龍・台湾创意设计中心執行長、朱文清・台北文化センター長、陳英顯・台湾貿易センター・東京事務所長、林翔羽・文化部文創發展司科長らが参列し表敬した。グッドデザインなどで知られる日本デザイン復興会の青木史郎常務理事も会場に足を運び、「台湾创意设计中心とは今までも良い関係を気付いてきた。これをもう一歩進めて、日台双方の企業やデザイナーに

ビジネスチャンスを作っていきたいと考えている」と今後デザイン面でのさらなる日台交流を視野に入れている事も明らかにした。続いて陳文龍執行長は「日本のデザイン市場は台湾に比べて進んでいる。台湾側としても大変重視している。今後とも今回の様な台湾デザイナーの日本進出の機会には力をいれていきたいと思う」と述べた。

台湾パビリオンはこのほかの出演として、国立台湾工芸研究發展中心主催の「In Taiwan In Design」に陶器やメタル、木材などを使った繊細な工芸品のブランド9社、財團法人台北文化基金會主催の「台北の街角-TAIPEI corners」に9社。そして個性豊かでポップな生活雑貨などを取り扱うブランドが出演し、会場を彩っていた。

また「Fresh Taiwan」ではプロジェクト

台南文化の発信基地に 〜「林百貨店」がリニューアルオープン〜

日本統治時代の1932年(昭和7年)、当時の南台湾地区初の百貨店として開業した「林百貨店」。その後日本の敗戦で一時廃業していたが、6月14日に待望のリニューアルオープンを果たした。この日は和服や昔の学生服を身にまとった姿の若者らが店頭前をパレード。創業者の故林方一さんの子孫も足を運んで祝っていた。



林百貨店がリニューアルオープン(写真提供:台南市政府)

林商店は当時、台北の菊元百貨店や高雄の吉井百貨店と並ぶ三大百貨店の一つとして「モダン」の代表とされる百貨店だった。その後菊元百貨店と吉井百貨店は取り壊されたが、林百貨店は唯一残ったため台南市の市指定史跡となった。しかし、敗戦と同時に廃業を余儀なくされ、後に製塩会社や軍施設として使用されたが、86年以降はそのまま放置されていた。そしてこのほど、台南市政府が約8千万台湾ドル(約2億7千万円)を投じて復元した。

頼市長は「各界の皆さんの支持や扶助のもと、今日という歴史的な1日を迎える事が出来た事を心より感謝します。林百貨店が台南の新たな観光スポットとなり、



和服や昔の学生服を身にまとった姿の若者らが店頭前をパレード(写真提供:台南市政府)

台南が未来の文化的観光の聖地になる事を祈る」と述べた。

また、オープン前の6月11日には各メディア向けに記者会が行われた。同会には頼市長、林百貨店に当時使われていた棚を寄付した李建畿氏、林百貨店を経営する高青開発創設者・楊青峰董事長、文化局・葉澤山局長、高青時尚・陳慧妹社長、郭國文市議員、中西区・黎燕玉区長などが参加した。「当時、私の両親は2人とも林百貨店で働いていた。そして自由に恋愛をし、結婚した。当時の社会風潮は解放的だったのだ。この度、両親が働いていた頃に使用していた棚を林百貨店に「里帰り」させることができ、大変うれしく思う。多くの人にこの林百貨店の歴史的風貌を見て頂きたい。」(李建畿氏)と述べた。

リニューアルした林百貨店は5階建て(一部6階)のビルで左右対称のアルデコ様式。南台湾地区で最初に設置されたエレベーターも復元されている。「台南生活」を主題に、各フロアは台南をテーマにした雑貨や台南の特産品、農産物などが陳列され、台南市の魅力ある文化を発信する。このほか、洋風レストランや展望室なども完備され、初期のモダンな雰囲気を楽しむ事も出来るなど、工夫を凝らした造りとなっている。

アジア初の同時開催 〜4つの官展「東京・ソウル・台北・長春」〜

画家の登壇とされる「公募展」の源流「文展・帝展・新文展」などいわゆる「官展」は、東京・台北・ソウル・長春にてこれまでに広く開催されている。この4つの官展を一挙で紹介する展示会、「東京・ソウル・台北・長春一官展にみる一それぞれの近代美術」展が5月14日より府中市美術館で開催された(会期は6月8日まで)。4つの官展をまとめて紹介する展示会はアジア初。

同展の関連企画として5月31日、女優であり木版画家でもあるジュディ・オング倩玉さんによるミニトークショーと国立台湾美術館典藏管理組組長の薛燕玲さんによる講演会が開催された。同館ロビーで行われたジュディ・オング倩玉さんのトークショーには約150人もの聴衆が集まり、木版画家と芸能活動、そして双方の人生についてや同展の評論などが語られた。トークショーに先立ち、同展を観望したジュディさんは「この展覧会はそれぞれの国の画家が互いの文化を異国の目で描いた絵画の展覧会である。異国への興味を持ち、自分の目で見て、その文化を知ろうと

いう気持ちで描く。これこそが本当の文化交流だと感じた。それを紹介しているこの展覧会は素晴らしい」と述べた。

また、薛燕玲さんの講演会も会場は台湾美術に興味を持つ聴衆で満席。20世紀前半の台湾美術について、そして同展にも出展している作品の歴史的背景などを講演し、聴衆の理解を深めた。薛さんは講演後「この度はこの講演会のために来日した。戦後の日台の美術交流は多くなかった。今回講演会では戦後当時から続く4つの国の文化交流の状況を紹介します。さらに交流を進めていきたいという気持ちで講演させていただきました」と述べた。

府中市美術館学芸係長の志賀孝孝さんは、「今まで1920年から1940年の美術については全くと言っていいほど触れられてこなかったが、この時代の美術は非常に大切な企画した。またタイトルの“それぞれ”という言葉には各々が分かち合い理解し合い楽しみあうという意味を込めて命名させていただきました。他の国と比べると台北人画家の作品は、他



陳植棋・夫人像



展覧会を鑑賞するジュディ・オング倩玉

のインテリグッズをいち早く入手する事を可能にして相乗効果を狙った。



「In Taiwan In Design」に出展されていた HAKKA BLUEの小籠包調味料入れセット

のインテリアグッズをいち早く入手する事を可能にして相乗効果を狙った。



パビリオンを見学する沈斯淳・台北駐日経済文化代表処代表と代表夫人

台湾人デザイナー陳彦廷氏、 名古屋での展覧会も大反響

世界の最高峰の舞台で活動する基隆市出身の台湾人グラフィックデザイナー・陳彦廷氏の展示会が、名古屋市博物館で開かれ、来場者から大反響を得た。「設計の本質-陳彦廷平面設計ポスター展」と題した展覧会は名古屋佛光山寺の主催、國際佛光會名古屋籌備會、名古屋佛光青年團協賛の協賛で6月10日〜15日に開かれた。

台湾・基隆市生まれの陳彦廷氏はアメリカの大学院へ国費留学しニューヨークの学校を卒業。現在、台湾科技大学の講師や台湾・誠品書店の常駐作家を務めている。作品はこれまで動画、グラフィックデザイン、ウェブデザインといった多岐にわたる分野で、国際デザイン大賞を獲得。作品はイタリア・ミランの家具展、香港营商ウィーク、東京デザイナーズウィーク、ポーランド国際ポスター展など、多数の国際展覧会で展示され、数多くの実績がある。

主催者である名古屋佛光山寺の覺勝法師は「この展覧会は環境保護など人間の生活にとって必要なテーマを真剣に訴えた有意義なもの。二酸化炭素削減、森林の保護など重要な課題だ。その中で、中国1000年の歴史を誇る切紙に英文字を加えたセンス溢れるデザインなど、創

作性豊かな仕上がりになっている。このように優秀な台湾人作家の作品を多くの日本人の方々に見ていただくことで、今後の台湾と日本の文化交流の促進に大きく繋がるだろう」と挨拶した。

来場した日本人客からは賛辞の声が多く寄せられ、様々な表現方法での環境保護をテーマにした作品展を評価した。訪れた70歳の女性は、台湾の若者が熱心に創作活動に打ち込んでいる姿に感動したと言う。陳彦廷氏の個展は、4月に福岡県太宰府市でも開かれ、来場者から好評を得ている。

主催した名古屋佛光山寺では「地球の環境保護を考えることは非常に大切」とした上で、能力のある台湾人作家の活動を日本人に多く知ってもらうため、今後も様々なイベントを企画していきたいとしている。



来場者に作品を説明する滿淨法師

台湾教育センターが日台教育交流のきっかけ作り

日台大学間の懇談会に計28大学が参加



第2回「台湾・日本 大学間国際交流懇談会」の様子

台湾教育部(日本の文部科学省に相当)と高等教育国際合作基金会は、アジア近隣諸国からの留学生を増やすための施策として台湾教育センター(李佩華センター長)を設置している。同センターは6月20日、法政大学市ヶ谷キャンパス ポアソナード・タワー26階スカイホールで第2回「台湾・日本大学間国際交流懇談会」を開催した。

同会は日台双方の教育に関する情報交換や新たな交流のきっかけ作りを目的に開催さ

れ、台湾の大学11校(淡江大学、台湾大学、台湾医学大学、高雄海洋科技大学など)、日本の大学17校(法政大学、中央大学、早稲田大学、慶應義塾大学など)の代表らのほか、台北駐日経済文化代表処教育組の林文通組長が出席。会場に用意された台湾の各大学ブースにて日台の大学間交流が行われた。

台湾の淡江大学の国際長でもある李センター長は同会について「今回日本から17校の参加があり、とても嬉しく思う。既に日台双方の大学間では提携を結んでいるところも多く、盛んな交流を行っているが、同会を通して更に交流の機会が増えることを希望する。学生だけでなく教師間の交流も更に深めていきたい。また、学部同士に留まらず、大学同士としても親密な関係を築いていきたい」と述べた。

林組長は「日台の関係はここ2、3年であり親密さを増している。特に観光面、震災支援の面、そして教育面の関わりはとても深い。台湾留学のメリットとしては、治安が良く、学費も安い、そしてなにより外国人に親切であること。そのため、学生の親御さんにも安心して頂ける場所だ」と、台湾留学を促すコメントを述べた。一方、台湾教育センターの郭艶娜主任によると、最近では台湾も少子高齢化に陥っている。海外からの留学生の受け入れに力を入れているのだという。

また、学生はきっかけを作らないとなかなか海外留学に踏み出さない傾向があるため、台湾教育センターはきっかけ作りを手伝いたいとの希望から、今回のような懇談会及び説明会、中国語セミナーなどを開催している。

このほか日本側の意見として、法政大学常務理事の増田正人さんは「各大学がグローバル化に力を入れる中で、台湾は最も重要な地域であると考えている。法政大学と淡江大学とは2008年から協定を締結しており、2013年には淡江大学のキャンパス内には法政大学台湾事務所を設置している」と述べた。また、台湾大学の説明ブースで台湾大学国際事務所の許雅琪さんと懇談した中央大学国際センターの栗田慶子さんは「台湾大

学とはつい最近、法学部同士の協定を結んだ。今回はそのご挨拶と、中央大学の授業内容についてお話しした。具体例はこれからきめていくつもりだ。実際に動き出すのは、早くても来年の春になるだろう」と話していた。

一般向け台湾留学説明会の開催

台湾教育センターは台湾・日本大学間国際交流懇談会に引き続き、翌6月21日、横浜中華学院にて一般向けの台湾留学説明会を開催。華僑や台湾留学に興味をもつ日本人の学生や保護者などが参加した。

こちらでも台湾11大学の各ブースが設置され、全体説明会の後、個人説明会を行った。各ブースには大学の資料はもちろん、大学の名前が入ったUSBやボールペンなどの記念品も用意し、バラエティにとんだブースとなっていた。お土産を用意し、参加者をもてなす姿は台湾ならでは。

横浜中華学院の馮彦國校長は同会開催について「台湾留学の良い機会である。長期留学が望ましいが、短期留学でも台湾を知るきっかけとなる。横浜中華学院から台湾への進学をする学生も年々増えていて、これは大変喜ばしい事」と述べた。

また、この日のために宇都宮から参加したという台湾の大学への入学が決定している女性は「もう入学する大学は決定済みですが、

他の大学にも興味があり、参加しました。台湾の大学生活については、言葉の問題など不安な面はあるけれど、台湾は全く親日家だと聞いているので、沢山友達をつくり、中国語も頑張りたいです」と台湾留学への期待を話していた。



一般向けの台湾留学説明会の様子



康寧大学のブース

台湾留学で世界規模の人材育成へ



安森順子センター長

台湾の4年制大学への留学を促進している台湾留学サポートセンター(安森[あんびる]順子センター長)による「台湾の大学への留学進学説明会」が6月15日、川口市立川口高校(木田一彦校長)で開催され、木田校長をはじめ同校の生徒、保護者、高校教育関係者ら22人が参加した。同センターが公立高等学校を説明会の会場にするのは初めて。参加者は台湾の4年制大学への留学について理解を深めた。

説明会は、安森センター長が日本経済の

現状をもとに、台湾の4年制大学に進学する事による将来的なメリットなどを説明した。安森センター長によると、台湾はアジアのゲートウェイであるという。台湾の大学には、在学中に他国への留学が可能となる「ダブルディグリー(デュアルディグリー)」制度が充実しているため、日本の高校生は台湾留学を活用する事で世界に羽ばたくチャンスとなる。また、台湾の教育はかなり進んでおり、学校施設も充実している。中国語と英語を使った言語で授業をする大学もあり、トリリンガルも夢ではない。グローバル化が進む今、英語だけでなくこれからは中国語も必要である、という事を声を大にして呼びかけていた。

木田校長は「この度は安森さんより熱心な呼びかけにより、開催に至りました。本校は世界の舞臺で活躍できる人材育成を目指しています。生徒及び保護者に対する進路指導の一環として、情報提供の場を設けたいと考え、この説明会の開催をお受けしました。参加者の皆様の進路選択の1つに

していただければ幸いです」と開催理由を述べた。

参加した同校1年生の井上涼さんは「私は将来、デザインや服飾の道を進みたいと思っています。この道で世界的に活躍するためには語学力が必要不可欠なので、留学に興味があり、この説明会に参加しました。お話を聞いた今は台湾留学をしたい気持ちとしたい気持ち半々です。確かに台湾留学は魅力的だと思いますが、自分に出来るのかという不安がある。今は1年生なので高校の勉強を頑張り、今回のお話は進路選択の1つとして参考にしたい」と話していた。

なお、同校は平成22年1月、埼玉県東の県公立高校として初めて海外の修学旅行(台湾)を実現させた。この功績で台湾政府より「2012ツーリズムフェスティバルアワード台湾観光貢献賞」を贈られた実績を持つ。「今後も機会さえあれば修学旅行や、その他の日台交流も行っていきたいと思う(木田校長)と、人材育成に余念がない。

沈斯淳代表と代表夫人が青少年日台交流に高い関心

台北市立第一女子高級中学(張碧娟校長・以下=北一女高校)の張校長と王淑麗学務主任、そしてお茶の水女子大学附属高等学校(村田常容校長・以下=お茶の水女子高校)の村田校長と石井朋子前副校長は5月28日、両校合同で台北駐日経済文化代表処(沈斯淳代表)を初めて表敬訪問した。代表処側は沈代表、同夫人そして教育組・林文通組長らから出席して「青少年における日台交流などについて」の懇談が行われた。



代表処にて

沈斯淳代表は両校の訪問に歓迎を表し「青少年日台交流は日台関係の永続・発展の基盤であるため非常に重要視している。特にお茶の水女子高校や北一女高校のような優秀な生徒達の交流は日台交流をさらなる発展に繋がるだろうと考える。代表処でもこのような若い世代の交流を支援していきたいと思う」と述べ、青少年による日台交流に高い関心を示した。また林則媛夫人は、「私も北一女卒業生ですが、学生の頃はあまり日本との交流はなかった。もし当時にもこのような日台交流があったら、早期に日本への興味を持つことになり、大学で日本語学科を選択していたかもしれない。

は、お茶の水女子高校が昨年10月に実施した台湾研修旅行時に訪問した北一女高校との交流が始まり。台湾研修旅行では両校の生徒達が授業やクラブ活動を共有し、ショートステイをするなど緊密な交流を図っている。その時のサポート役がBLI協会だった。

今回の懇談会は、北一女高校の張校長がこのほど来日したため、同校が教育旅行として日本に滞在している期間を有効利用した。また、BLI協会は、両校の交流を続けていきたいという張校長の意向を具現化させ、さらに同協会は北一女高校へ日本のしだれ桜を贈呈しその植樹祭を開催した実績も持つ。今回の表敬訪問の際にはBLI協会より沈代表へ、木の板に「結いの桜」と書かれた記念品も贈呈した。

張校長は訪問後、「台湾の学生にとって日本と交流を持つことにはとても意義がある。日本の教育の品質はとも良い。日本の学生の礼儀、清潔感などを台湾の学生は参考にすべきである。若いころから他国との交流をもつことは国際観を育てるといった意味で非常に重要である。また、生徒だけでなく教師らの交流も盛んに行っていきたい」と語り、今後の日台における教育面の交流に期待を寄せた。

BLI協会は外国人との国際親善活動を中心に活動しており、田代理事長や加藤理事など台湾生まれのいわゆる「湾生」が中心となっており、特に台湾との友好事業を進めている。

お茶の水女子高校と北一女女子高校の友好関係

移動的の城堡 幸福的旅程

歌唱實力嘉賓包偉銘、方瑞娥同遊演出!

除英日語外、提供友善中文環境的遊輪服務。全包式遊輪旅行，無額外費用一價全包!

A行程 09/24出發! 日本台灣遊輪四日遊 神戶-宮崎-基隆	25,000元/人
B行程 09/27出發! 台灣離島遊輪五日遊 基隆-澎湖-金門-馬祖-基隆	34,000元/人
C行程 10/01出發! 台灣離島+日本石垣島遊輪六日遊 基隆-石垣島-馬祖-金門-澎湖-高雄	42,000元/人
D行程 10/06出發! 南國風情遊輪六日遊 高雄-三亞-下龍灣-香港-高雄	45,000元/人
E行程 10/06出發! 台灣、香港時尚遊輪三日遊 高雄-香港	17,000元/人

備註：上述價格為內艙房二人一室，尚有海景外艙房、陽台艙房、迷你套房、套房艙房供選擇。全包式團費包含：船費港口稅政府稅岸上行司機導遊小費船上服務人員小費車程機票及税金。

海外台商旅行社獨家代理・歡迎洽詢下列銷售聯盟代表
達聯旅遊/山富旅行社/東南旅遊社/巨匠旅遊/行家旅遊/五福旅行社/廣友旅行社

簡單で効率のよい経理を支援します

大塚会計事務所

起業された方や、J-SaaS(サーズ)やパソコンで会計を始めるといふ方へ、毎日の経理処理や経理作業を簡単に効率よく進められるやり方をご支援いたします。

お気軽にご相談下さい

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-12-1 佐伯池袋ビル306
TEL: 03-3985-5730
FAX: 03-3985-5731

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別)	北京 ¥30,000(税別)	上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別)	韓国 ¥27,000(税別)	越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別)	曼谷 ¥32,000(税別)	新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

精通國、臺、日語服務親切

營業時間：週一～週五 9:30～18:30 週六 9:30～13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址：〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田屋ビル401

大鑫産業株式会社

広めよう未来につながる リサイクル社会

大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。

非鉄スクラップ	自動車部品	OA機器	基板	CPU貴金属
---------	-------	------	----	--------

◎電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。
◎生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

DAIKIN TEL. 0297-30-3308(代表) FAX. 0297-30-3309
本社：〒306-0515茨城県坂東市番町6464 http://daikin34.com/index.html

Digest News ー1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります



Jun.03 JR東日本が台湾旅行会社に出資

JR東日本(福田哲郎社長)は、台湾の旅行会社「創造旅行社(台北市)」に資本参加すると発表した。創社が発行する株式の49%をJR東の子会社が7月をめぐりに取得する。出資額は約1億2000万円です。

む。会見で福田社長は「東北地方に訪日客の引き入れの足がかりにしたい」と述べ、東北地区を巡る旅行商品の開発も表明した。創造旅行社は日本航空の子会社「ジャルパック」が100%出資する旅行会社。

Jun.04 天安門事件から25年で馬総統が談話

天安門事件から25年を迎えた今年、馬総統は改めて中国政府に対し、事件の再評価を求めたうえで「民主と法治、自由と富の平等が両岸(中台)共同の夢となる事を期待する」と述べた。

さらに「今日の中国大陸は歴史上、政治改革、民主・法治の深化を实践する最も適した時期だ」と中国政府に訴求した。

Jun.11 台湾企業が日本で太陽光発電所の建設と運営に参入

台湾大手電機企業のデルタ電子(海英俊会長)は、来年をめぐりに日本で太陽光発電所の建設と運営する事を明らかにした。電気価格が諸外国と比べ高額な事や、1キロワット当たりの価格が台湾の約3倍であることから費用対効果が優れた市場として判断した。「昨年、多くのゴルフ場が売りに

出されており、それを発電施設に活用するというのも良いことだ」と(海英俊会長)との考えも示し、自社開発の太陽光発電用(PV)インバーターほか、電池モジュールは台湾企業のネオソーラーパワー社(新日光エネルギー)から供給を受ける見込み。

Jun.12 中台政府の直接対話が本格化

台湾行政院大陸委員会はこのほど、中国国務院の台湾事務弁公室張志軍主任が23日の週に4日間台湾を訪れる事を発表した。1949年の中台分裂後初の今年2月に開かれた中台主管官庁トップ会議後の正式な

対話と見られ、これにより相互訪問が本格化する。訪問先は新北、台中、高雄など地方都市4カ所。会議は経済協力や相互事務所設置などを話し合う。それぞれの市長とも会議する見込み。

Jun.13 高雄市の「鈴鹿サーキットパーク」建設提携に調印

高雄市に建設予定の大型複合商業施設「タロコ(大魯閣)モール草衙道」に併設される「鈴鹿サーキットパーク」の提携契約に調印した。謝國棟・大魯閣社長兼基創実業会長と三重県の鈴鹿サーキットランドを運営する曾田浩・モビリティランド社長が調印した。6月15日に起工式が行われ、2015年末のオープンを予定している。「タロコモール草衙道」を運営する大魯閣は、

国際レーシングコースの鈴鹿サーキットと初めて正式に提携契約を結ぶ。このほか複合施設として約2.64万坪の敷地にカートサーキットとモビリティのテーマパークからなる「鈴鹿サーキットパーク」を中核に、延床面積約3.3万坪に250店舗以上が入店するショッピングエリアからなる大型複合商業施設も併設される。

Jun.14 台湾・沖縄、音楽文化交流の「2014島嶼音楽フェスティバル」開幕

島々の間での音楽交流をめざした第1回「島嶼音楽季」が台湾の花蓮と台東にて6月14日から22日の会期で開催。主催は文化部所属の国立台東生活美学館。地元や沖縄の音楽グループ3地域6組が参加した。花蓮からは、タロコ族出身のミル・ロキン(米麗路金)。アミ族のモイエン(莫言)。

沖縄からはIujumo、Harukaze東風。台東からは大武のバイワン族、ダカノウ&サウニャウ、スミン(舒米恩)など。また、6月14日、15日は花蓮文化創意産業園区で、6月21日、22日は台東・鉄花村で、それぞれ島嶼音楽会とワークショップが開催された。(資料提供: Taiwan Today)

Jun.18 5月の訪日旅客数が台湾が前年比44.1%増

政府観光局発表の5月の訪日旅客数は109万7200人で、16カ月連続でプラスだった。5月としては過去最高で、単月としては今年4月に次ぐ過去2番目。なかでも台湾から

対前年同月比44.1%増の28万2000人でトップを記録した。なお、5月までに訪日旅客数が500万人を突破したのは最速。中国は同20%強の増加で16万5800人だった。

Jun.18 台北市長選で民進党が候補者の擁立見送り

台湾で11月に行われる大規模地方選の目玉の一つ「台北市長選」で最大野党民進党は自党からの擁立候補者を見送った。民進党は無所属の台湾大学付属病院医師の柯文哲氏を推薦する。これにより与党国民党の連戦名誉主席の息子の連

勝氏との対決になるものと見られる。民進党は先の立法院占拠など、学生運動で外野に追いやられた経過もあり、党の求心力の低下が露呈されている。5月に返り咲いた医師の柯文哲氏を推薦する。これにより与党国民党の連戦名誉主席の息子の連

Jun.18 交流協会台北事務所長に沼田幹男氏就任

日本の対台湾窓口機関の財団法人交流協会はこのほど、台北事務所(樽井澄夫代表(66))の後任に沼田幹男氏(64)前ミャンマー大使を充てる人事を発表した。

就任は7月15日付け。沼田氏は1974年に外務省入省。香港総領事館領事、同領事局長などを歴任。2012年10月から今年4月までミャンマー大使を務めた。

Jun.25 昨年の台湾ICT産業、輸出全体の33%

馬英九総統は24日、日本電気株式会社の遠藤信博社長ら一行と会見した。馬総統は、「昨年、台湾のICT産業の生産額は2,800億米ドル余りに達し、輸出額は全体の33%を占める1,200億米ドルだった。関連製品はノートパソコン、マザーボード、サーバや無線LANなどの機器を含め、すべて世界市場でトップクラスを誇る」と説明した。

馬総統はまた、台湾支社がすでに創立32年を迎えたNECが、近年「モバイル台湾計画」(M-台湾計画)や内政部消防署(日本の総務省消防庁に相当)が進める「防救災クラウド計画」などの台湾のICT発展計画に貢献したことに対し、謝意を表した。(資料提供: Taiwan Today)

Jun.26 台湾国際放送が訂正記事

東京国立博物館で開催中の台北国立故宫博物院の特別展「神品至宝」の広報宣伝用のポスター及びチケットの一部の表記を「協力メディアのNHKと毎日新聞社の作

成」と報じていた台湾国際放送は19日付け日本語サイトで記事を訂正した。訂正後は「複数の協力メディアからなる〔応援団〕が作製した」としている。

Jun.27 APEC人材養成作業部会、初めて台湾で開催

2014年「APEC(アジア太平洋経済協力)人材養成作業部会」(HRDWG)が26日、初めて台湾で開催された。アメリカ、日本、フィリピン、ベトナムなどAPECメンバーの高官が参加し、HRDWGの重要な目標や優先分野、未来の方向性などの提唱を討論し、これを共有した。一方、APECの第5回

で開かれる。台湾からは経済部の杜紫軍次長が代表団を率いて出席する。台湾の代表団はこの会合において、APECの経済的成長の促進、高付加価値化の促進、鉱業における革新的な技術の開発及び鉱物の探査と開発などの面で協力することを支持し、呼びかけていく予定。(資料提供: Taiwan Today)

Jun.28 台湾で激しい抗議に遭う中国大陸高官、一部日程中止

中国大陸の対台湾政策を主管する国務院台湾事務弁公室の張志軍主任が27日夜、高雄市内で台湾側・行政院大陸委員会の王郁琦主任委員と非公式に会談したが、会談前に抗議の市民が会場の敷地内に突入し、張氏が乗っていたワゴン車や、警備にあつてた警察官にベンギなどを投げつける騒ぎがあった。これを受けて、大陸委は28日、同市で予定していた漁港視察など一部日程の中止を発表した。警備上の理由から中止となったのは、高雄市・前鎮での漁業者との交流、台中市・霧峰での庭園見学、彰化県・鹿港での宗教行事参加で、胡

志強・台中市長との面会などは予定通り行われた。張氏は今回、25日～28日の日程で台湾を初訪問。都在中、台北郊外の桃園県で王氏と今年2月(中国大陸・南京)に続く2度目の公式会談を行ったほか、北部・新北市や南部・高雄市にも足を運び、現地自治体の首長、学生、企業関係者らと意見交換した。なお、27日の非公式会談では、注目されていた馬英九総統と習近平氏による首脳会談については両氏とも話題に取り上げなかった。(資料提供: Taiwan Today)

Jun.29 台湾「金曲獎」リン・ジュンジェとベニー・ダイに最優秀歌手賞

台湾最大の音楽賞「ゴールデン・メロデー・アワード」(金曲獎)の第25回授賞式が28日、台北アリーナで行われ、中国語部門でリン・ジュンジェ(林俊傑/JJ)が最優秀男性歌手賞を、ベニー・ダイ(戴佩妮)が最優秀女性歌手賞を受賞した。2004年の第15回金曲獎で最優秀新人賞を獲得しながらも、その後10年間同賞での受賞がなかったシンガポール出身のリン・ジュンジェは、「最大の敵は自分だった」と語り、「最優秀男性歌手賞になるっていうのはこういう

感じなんです」と喜びを噛み締めた。そのほか、台湾語部門の最優秀男性歌手賞にジャッキー・チェン(陳建瑋)、最優秀女性歌手賞にホアン・イーリン(黃乙玲)が選ばれたほか、中国語部門の最優秀アルバム賞にチャン・チェンユエ(張震嶽)の「我是海雅谷慕」(仮訳:僕はアヤル・コモド)、最優秀新人賞にリー・ロンハオ(李榮浩)がそれぞれ輝いた。(資料提供: Taiwan Today)

台北駐日経済文化代表処・各分処

～活動内容情報～

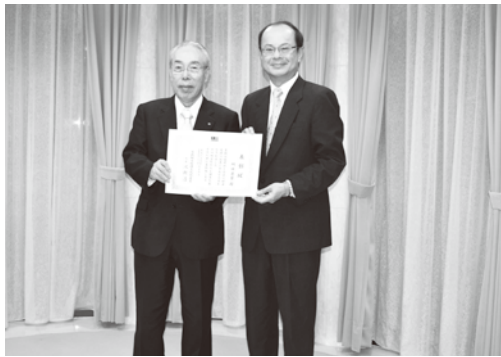
台湾の代表機関である台北駐日経済文化代表処では、在外邦人の保護、ビザの発給、貿易推進、学術・科学技術・文化・スポーツ交流など、大使館や総領事館並の業務を推進しています。ここでは代表処及び各分処の最新情報を毎月お届けしていきます。

駐日経済文化代表処

沈斯淳代表、川田達男・福井県商工会議所連合会会頭に表彰状を贈呈

台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表は6月6日、台日経済交流の促進に多大な貢献を果たしたとして、福井県商工会議所連合会・川田達明会頭に表彰状を贈呈した。

沈代表公邸にて行われた同贈呈式で、沈代表は「川田会頭が台湾と福井県の経済貿易交流や産業連携に多大な貢献を果たされた。川田会頭は福井県の経済団体とともに何度も台湾へミッションを派遣し、ビジネスチャンスを創り上げたことに感謝申し上げます」と述べた。また、川田会頭は「今後とも台湾と日本がますます強い連携と活発な経済交流ができるよう努めてまいります」と述べた。



左から川田達男氏、沈斯淳代表

駐大阪弁事処

「東京・ソウル・台北・長春一官展にみる近代美術展」兵庫で開幕

東京でも開催され、多くの近代美術ファンから好評を得ていた「東京・ソウル・台北・長春一官展にみる近代美術展」が6月14日、神戸市中央区の兵庫県立美術館にて開幕した(会期: ~2014年7月21日まで)。



駐大阪弁事処・蔡明耀処長(写真左3)、兵庫県・井戸敏三知事(写真右2)

兵庫県立美術館 豊島館長と共に同展を鑑賞。双方は意見交換を行い、各国民間の相互理解と友好関係を向上に期待を寄せた。

同日開幕の記念式典が開催され、関係者ら約180人及び、台北駐大阪経済文化弁事処・蔡明耀処長、兵庫県・井戸敏三知事も出席した。井戸知事は蔡処長及び韓国駐神戸総領事館、李成權総領事の参加に感謝を述べ、東アジア地区の文化交流増進を呼びかけた。蔡処長はテープカットを行った後、兵

駐福岡弁事処

九州と台湾の経済促進へ九州日台経済文化交流院発足

福岡県内の観光や経済業界など約20の中小企業で構成される「一般社団法人九州日台経済文化交流院」の発足パーティが福岡市で開催された。交流院は九州と台湾の経済と文化を融合した活動を深めることを目的に設立された。



挨拶する駐福岡弁事処、戎義俊処長

名誉顧問に台北駐福岡経済文化弁事処の戎義俊処長、相談役として久留米大学経済学部の大矢野栄次教授、会長は柳川市の観光会社・大東エンタープライズ社社長の・工藤徹氏が務める。式典では台北駐福岡経済文化弁事処の戎義俊処長が「過去60年間で、日本企業の台湾に対する投資件数は最も多く、経済交流無しに両国は語れない。2011年に

駐那覇分処

エバー航空の桃園ー沖縄線が就航

台湾のエバー(長栄)航空は台北桃園ー沖縄那覇を結ぶ定期路線を開設した。これをうけ、桃園空港の第2ターミナルで6月17日午後、就航記念セレモニーが開催された。駐那覇分処蘇啓誠処長も同セレモニーに参列し、「この機会を台湾から沖縄を訪れる観光客の増加を期待する」とコメント。なお、同セレモニーではテープカットが行われたほか、沖縄コンベンションビューローの mascot キャラクターである「マハエちゃん」も登場し、会場を盛り上げた。



那覇分処・蘇啓誠処長

桃園ー沖縄線の開設で同社の日本へ乗り入れる空港が11に増加した。なお、桃園ー沖縄線はA321-200の機体を使用し、毎日1往復運航する。那覇発台北行きBR113便は那覇を午前10時15分に出発し、台北には午前10時45分に到着。台北発那覇行きBR112便は台北を午前6時45分に出発し、那覇には午前9時15分に到着する運航スケジュール。機材はビジネスクラス8席、エコノミークラス176席を備えるエアバスA321-200型機を投入している。

駐札幌分処

「YOSAKOI SORAN祭」で日台及び北海道の友好を強調

北海道札幌市の二大祭りの一つである、「YOSAKOI SORAN祭」が6月4日から8日まで、札幌市大通講演及び各主要大通り広場にて行われた。同祭りには北海道及び日本全国各地から270グループ、約2万7千人がはさごいに参加。台湾からも1グループが12年連続で参加した。



駐札幌分処・陳程宏処長(写真中央)

6月6日には全てのよさこいグループを歓迎するための「YOSAKOI SORAN祭組織委員会」が開催され、台北駐日経済文化代表処札幌分処・陳程宏処長も出席。会中の挨拶で日台双方及び北海道との友好関係を強調した。参加した台湾人の林廷威さん

駐横浜分処

日台経済文化交流協会年度総会にて、上村直子さんが会長に就任

日台経済文化交流協会は6月26日、ホテルモントレ横浜にて「第4回年度総会及び懇親会」を開催。同会で上村直子副会長が、満場一致で会長に任命された。



駐横浜分処・粘信士処長による挨拶

同会には台北駐日経済文化代表処横浜分処の粘信士処長及び処長夫人、神奈川県議員の小島健一、横浜市議員の田野井一雄前議長、横浜華僑総会の施梨蘭会長及び華僑の重鎮ら、およそ60人が参加。粘処長は挨拶で故・酒井麻雄前会長と、長年にわたる日本側からの支持に感謝の意を述べたほか、現在の日台関係の状況に言及。

日本・台湾共同製作の映画「南風(なんふう)」が全国順次公開へ



日本・台湾共同製作の映画「南風」(写真提供:ピタース・エンド)

日本・台湾共同製作の映画「南風(なんふう)」が7月12日(土)よりシネマート新宿ほかで全国順次公開される。

せる場を映画やドラマの制作を通じて提供して行きたい」との理念に基づき、1年間かけて開発した企画。

台北駐日経済文化代表処をはじめ、台湾観光局の後援やJTB、愛媛県の協賛、台湾の自転車メーカーGINANT(ジャイアント)、そしてエアー航空社などの協力のもとに作られたもの。企画・制作から上演までの全行程を日台共同で行った、いわゆる「日台友好の映画」でもある。

さらに、南風の特徴として、日本と台湾で同時に始動した「マンガ化」でも「映画化」でもない、映画+マンガの日台同時運動企画という新たな試みが挙げられる。映画とマンガでは異なるストーリーの展開となっている。

マンガ版の作者である森永あひ氏は取材のために何度も台湾へ足を運びプロットを製作。映画版の萩生田宏治監督と意見交換をしながら、主人公・藍子のキャラクターや撮影地などが決められたという。一方マンガ版の南風はLaLaメロディonline

にて無料配信されている。

映画版の南風は、台湾と日本の愛媛県のサイクリングロードを舞台に、自転車旅行を通じて育まれる恋や友情、そして青春をコメディタッチで描くサイクリング・ロードムービー。「千と千尋の神隠し」の舞台となったと言われる「九份」、台湾のベニス「淡水」、台湾三大観光地のひとつである湖「日月潭」など、500kmに渡る台湾サイクリングロードを敢行して作られている。なお日本では、初めて海峡を横断するサイクリングロードとして有名な愛媛県の「しまなみ海道」も登場する。

出演者は黒川芽以、テレサ・チー、郭智博、コウ・ガなど。日台双方の若手役者達がリアルな演技を魅せている。

「台湾には今回の撮影で初めて行きました。日本人の俳優は自分だけでしたので、最初は台湾キャストとコミュニケーションをとるのが大変でした。休憩中、片言の英語とジェスチャーで仲良くなろうと試みたり、日本のお笑い動画を見せたりして少し

ずつ仲良くなっていきました。セリフも日本語と台湾語でのやりとりだったので、覚えたりタイミングを合わせるのも大変でしたが、テレサはよくアドリブを入れたりしていたので、これが外国か!負けちゃいけない!と頑張りました(黒川芽以さん)。

萩生田監督は、日台の合作であるこの映画の製作で、自分自身がどのような映像を作っているのかという冒険心がかき立てられ、監督のオファーを受けたという。日台双方が相手国として捉えるだけでなく、登場人物の個性を通じて、互いの国の理解を深めるきっかけになることを萩生田監督は望んでいる。

また、南風のプロデューサーであり、妊婦の由貴役として出演もしているドリーム・キッドの朱永菁さんは「ゆったりと吹く「南風」のように、忙しい日々を過ごす皆さんの背中をそっと押してくれるような、ほっこりさせてくれるような映画になっている。綺麗な景色はもちろん、台湾のゆったりとした空気感を楽しんで欲しい」と述べている。

台湾映画祭とのコラボ作品上映で監督・女優が来日交流



左から「コーヒーと嘘」のJohn Hsu監督、主演女優 Han Linさん、司会のDJ JOHNさん

世界各国の若きクリエイターの無限の可能性を秘めた映像の世界を日本に紹介するための祭典「SHORT SHORT FILM FESTIVAL & ASIA 2014」が5月30日-6月15日までラフォーレミュージアム原宿などで開かれた。今年も「台湾・高雄映画祭」とコラボレーションした作品「コーヒーの嘘」、「シラヤ族を探して」、「ブラウン管の世界」、「ハッピー通り」、「孤独の棧橋」などショートムービー5作品が上映された。このコラボ

レーションは今年で4回目。

ラフォーレミュージアム原宿で上映期間中の6月6日、「コーヒーと嘘」のJohn Hsu監督と主演女優 Han Linさん、高雄映画祭のスタッフが来場し、ショートムービー上演後の質問コーナーで観客との交流を図った。

「コーヒーの嘘」の内容は、主人公のジェームズは毎日おいしいコーヒーと可愛い店員がいる行きつけのカフェに通い、完璧に幸福な日常を過ごしていたが、それが実はCMの世界、つまり偽りの世界だったという奇想天外なストーリー。

John Hsu監督は「いつも現実とはかけ離れた完璧な世界を提示する広告のあり方を皮肉の視点で大切に描いていった作品だ。この作品を見た台湾の広告作成者や出演者はこの皮肉を面白がり、楽しんでくれた。日本は台湾と文化が近いので、共感出来ると思う。機会があれば日本でも映画を撮ってみたい」と話していた。



会場では観客からの質問に答えた主演女優のHan Linさんは、「コメディ

を演じるのは初めてだがリラックスして演じることが出来る。この作品では本来の自分を70%くらい表現できたと思う。今後このようなコメディも演じていきたい」と話した。

John Hsu監督は1981年台北生まれ。2005年にTV映画デビュー作「Real Online」で金鐘獎を受賞。仮想現実、デジタル文化、ビデオゲーム、コメディ/SFといった分野に興味を持ち、CG作品制作グループAFK PL@YERS設立者の1人でもある。

國建會日本聯誼會で女優余貴美子さん講演

会員間の交流と懇親を目的に年2回定期開催している國建會日本聯誼會(周子秋会長)の「中華民國103年前期公開講演会及び演奏会」が5月25日、東京・池袋の東明飯店で開かれた。日曜日にも関わらず台北駐日経済文化代表処の徐瑞湖副代表や東京台湾商工会議所の錢妙玲会頭など、50人を超える会員と華僑メンバーが参加した。

講演会では元台湾司法法院法官副院長の城仲模氏による「台湾関係法について」と女優の余貴美子さんによる「日本のドラマ制作と余貴美子」の2講演が行われた。城氏は台湾関係法の歴史や昨今の状況などの演目を講演し、終了後、現在の台湾について「台湾では現在、保守的な力と学生たちの若い力が衝突しているが、私は学生たちの未来は明るい」と語る。台湾の若者に頑張れと伝えたい」と語り、台湾人の若者にエールを送った。

一方、写真スライドを利用して講演を行った余貴美子さんは、自身の台湾との関係や、出演したドラマや映画の裏話を披露。なかでも幼稚園生の役を演じるこ

もあるという余貴美子さんの発言で会場は盛り上がり、講演は終始和やかな雰囲気だった。また、台湾人の祖父を持つ余貴美子さんは「國建會日本聯誼會に参加するのは2回目。この度は周会長に頼まれて初めて同会で講演させて頂くことになった。中国語は勉強中であり、出来れば私のルーツである客家語の客家語も勉強したいと思っています」と台湾への関心を話した。



国建会に参加した余貴美子さんと余さんの母

【最新投資不動産】首都圏の優良物件情報

オーナチェンジ 藤沢 最上階ペントハウス売マンション12階(区分売り) 4,980万円(税別) 12F【最上階部分占有】戸建て感覚で開放感あふれる4面採光「最上階1フロア占有」ペントハウス ●住戸の両側に80㎡超ーフバルコニー(ウッドデッキ) ●東に鎌倉山、南に海が現れます ●耐震施工 ●充分の室内設備 ●セキュリティ完備 ●パーベキュー可 所在地: 神奈川県藤沢市南藤沢 交通: 「藤沢」駅 徒歩5分 土地: 区分所有 建物: RC造 12階建12階部分 床面積: 2LDK/71.97㎡+ルーフバルコニー/81.60㎡ 建築年: 平成15年2月 現況: 空 表面利回り(税別) 8.0%	オーナチェンジ 辰巳 天然温泉付 高級マンション(区分売り) 3,980万円(税別) ～全戸(天然温泉付)築浅分譲タワーマンション～所有区分: 2階 【地下1,000㎡から湧出した天然温泉設備//全戸シェルターバス採用】 大規模設計施工 24時間好きな時間に自宅で温泉 ●豪華な99㎡化粧化 ●豪華な浴室 ●高級家具・家電 ●高級床・床下収納 ●高級照明・高級キッチン ●高級洗面・高級トイレ ●高級バス・高級シャワー ●高級キッチン・高級冷蔵庫 ●高級洗濯機・高級乾燥機 ●高級エアコン・高級換気扇 ●高級防音・高級遮音 ●高級防湿・高級防霉 ●高級防虫・高級防蟻 ●高級防臭・高級防臭 ●高級防音・高級遮音 ●高級防湿・高級防霉 ●高級防虫・高級防蟻 ●高級防臭・高級防臭 所在地: 東京都江東区東雲 交通: 「辰巳」駅 徒歩7分 「東雲」駅 徒歩9分 土地: 区分所有 建物: RC一部鉄骨造 地下2階地上44階建 床面積: 1LDK/63.83㎡+バルコニー/4.54㎡ 建築年: 平成19年3月 現況: 空 表面利回り(税別) 8.5%	オーナチェンジ 軽井沢 軽井沢高級別荘 302坪 5,480万円(税別) 素敵なリゾート別荘です。リバーサイドで森林浴。 ●寒い冬も暖かく過ごせるカナディアンハウス ●夏は南側の広い庭でパーベキューやポト遊びを楽しめます ●敷地内ログハウス2棟あり(ワンルーム1+14畳) ●駐車場: 車庫(4台分)/ログハウス(0台分)有り 日当たり良好! 立地良好! 所在地: 北佐久郡軽井沢町大字長倉 交通: 「中軽井沢」駅 徒歩5分 「軽井沢」駅 徒歩15分 土地: 1,000.27㎡(302.58坪) 建物: 木造スレート葺 地上2階建 床面積: 151.89㎡(45.94坪) 建築年: 平成15年6月 現況: 空 表面利回り(税別) 8.5%	オーナチェンジ センター南 高級1戸売り住宅 2億9,800万円(税別) 港北ニュータウン「センター南」 ●医療施設、クリニック、介護ケアサービスに最適 ●港北ニュータウン都市計画の中心地 所在地: 横浜市都筑区茅ヶ崎東 交通: 横浜市営地下鉄ブルーライン「センター南」駅 徒歩7分 土地: 499.90㎡(151.22坪) 土地権利: 所有権 建物: 鉄骨2階建 敷地面積: 422.29㎡(127.74坪) 建築年: 平成21年7月(2009年7月) 現況: 空
---	--	---	--

販売担当者 FAF不動産コンサルタント(先着受付順) 電話、E-mail、又はFAXでお申込みください。台湾新聞社担当: 保坂(携帯 090-4748-8335)(FAX: 03-6904-2532) E-mail: hosaka@adagio.ocn.ne.jp 宅地建物取引主任者

自社販売物件 鉄骨造3階建 現満室 池袋 売一棟マンション (住居) 価格 4,800万円 【交通】JR山手線「池袋」駅徒歩10分 【所在地】東京都豊島区池袋1-16-20 【築年月】昭和61年 【床面積】44.48㎡(13.46坪) 【延床面積】101.25㎡(30.63坪) 年収564万 利回り11.75%	自社販売物件 高利回り10.04%!月収36.4万円/年収入436.8万円 王子 売マンション 価格 4,350万円 【有面積】101号室31.01㎡/102号室27.04㎡/401号室28.70㎡/402号室25.22㎡ 【交通】JR京浜東北線「王子」駅徒歩10分 【土地面積】107.65㎡(32.56坪) 【構造・規模】鉄筋コンクリート造4階建 【所在地】東京都北区王子2-19-8(住居表示) 【築年月】昭和63年10月 1階内科医院。2駅利用可!	自社賃貸物件 鉄骨造5階建 1F店舗 敷金3ヶ月、礼金0 三河島 店舗 価格 30万円 【所在地】東京都荒川区東日暮里6-28-18 【使用面積】124.22㎡ 【交通】常磐線「三河島」駅徒歩1分 JR線「日暮里」駅徒歩10分 管理費3,000円	自社賃貸物件 鉄骨造3階建 102号+地下室 保証金3ヶ月(相談可) 錦糸町 事務所・倉庫 賃料 175,000円 礼金0ヶ月 【所在地】東京都墨田区大平2-13-8 【交通】総武中央線・東横線「錦糸町」駅徒歩7分 【使用面積】96.91㎡ 【備考】事務所+発想(音楽スタジオ、ペットの住まい、倉庫、ホビーベースとして)
自社販売物件 木造2階建 現満室 利回り9.06%/年収入326.4万円 千葉 売一棟アパート 価格 3,600万円 福祉ハイツ(住居) 【所在地】千葉県中央区旭光1-32-13 【交通】JR線「千葉」駅徒歩15分 【築年月】昭和56年 【土地面積】210.14㎡(63.56坪) 2DK*6戸 駐車場3台	自社販売物件 鉄筋コンクリート鉄骨造4階建 現満室! 大塚 売一棟マンション 価格 18,800万円 【所在地】東京都豊島区北大塚3-27-12 【交通】JR山手線「大塚」駅徒歩7分 【築年月】平成3年 【土地面積】1523.4㎡ 店舗・事務所・住居	自社賃貸物件 事務所 トーシンコーボ椎名町 西池袋 事務所 賃料 85,000円 【住 所】東京都豊島区西池袋4-35-11 【交通】有楽町線「池袋」駅徒歩4分 JR線「東池袋」駅徒歩15分 【間取り】135㎡ 敷金1ヶ月/礼金0ヶ月	自社賃貸物件 鉄骨造6階建 302号 竜戸 三富ビル マンション 賃料 9万円 【所在地】東京都江東区竜戸9-6-19 【交通】都営新豊線「東大島」駅徒歩7分 JR総武中央線「竜戸」駅徒歩12分 【築年月】平成3年3月 【間取り】1DK 礼金0ヶ月/保証金0ヶ月
自社販売物件 鉄骨造16階建の13階 サニータウン 千葉 売マンション 価格 1,300万円 (住居) 【所在地】千葉県中央区旭光2丁目7-1 【交通】総武本線「東千葉」駅徒歩2分 総武線「千葉」駅徒歩12分 【築年月】昭和59年 【専用面積】74.2㎡ H20年2月28日大規模修繕工事完了!! 13階部分日当たり・眺望通風良好	自社販売物件 雪谷 木造 2階建 DUO雪谷 石川台 売中古戸建 価格 2,300万円 (住居) 【所在地】東京都大田区東雪谷1-12-2 【交通】JR山手線「石川台」駅徒歩6分 【築年月】平成4年 【土地面積】127.14㎡ 再建築不可	自社賃貸物件 鉄骨造8階建 105号 東千葉 ハイツ マンション 賃料 90,000円 【所在地】千葉県中央区東千葉1-3-1 棟105号室 【交通】JR総武本線「東千葉」駅徒歩6分 JR線「千葉」駅徒歩16分 【築年月】昭和52年5月 【間取り】167.37㎡ 敷金0ヶ月/礼金0ヶ月	自社賃貸物件 ヒルズ東千葉 アパート 木造2階建 千葉 103号 賃料 32,000円 保証金0ヶ月/礼金0ヶ月 203号 賃料 34,000円 【所在地】千葉県中央区通場2-6-13 【交通】JR総武本線「東千葉」駅徒歩11分 JR線「千葉」駅徒歩19分 【築年月】1K+ロフト 【備考】管理費月額2,000円 水道月額2,000円



お好み焼き—広島・金門

広島に初めて行ったのは中学校の修学旅行で、15歳の時だった。35年前の話だ。大学を出て就職してから取材で毎年のように広島へ出向いた。20代の頃だ。「お好み村」という一階の古いバラックがあった。中には何軒もお好み焼き屋が建ち並んでいた。

20年前の1995年、会社を作り、戦後50年のヒロシマをテーマとするTVドキュメンタリー番組を製作するために「はだしのゲン」の作者の中沢啓治さんと一緒に広島に行った。私は40歳になっていた。この時、懐かしいバラックの「お好み村」はなく、「お好み村」はビルに変わり、エスカレーターで中沢さんオスメの店に行ったのだった。鉄板に小麦粉の生地を丸く敷いて、キャベツをたっぷりのせ、豚肉か何かの具がのったものだったと記憶している。「戦後間もなくは皆貧しかったのでキャベツだけだった」と中沢さんは何度も語ってくれた。私はボリュームに満足した。彼は「お好みはちゃん」という青春ドラマの作品も書いていて、後年、彼自身が監督で映画化している。その中沢さんも2012年に逝去された。

2014年6月、広島に行った。TVドキュメンタリーの取材だ。ヒロシマがテーマでなく、ヒロシマに住んでいる人物を訪ねたためだ。15歳の時からかれこれ30回は来ていると思う。

お好み焼きは今ではそばが入り、イカ、豚肉、チーズやカキもせて食べる。

台湾で食べるカキのお好み焼きは広島に比べると随分シンプルだが、実に美味しい。広島のカキは大粒であるが、台湾のは小粒。私がこのところ取材で通っている金門島は近海モノ。「岩ガキで海が汚染されていないから自然のカキが生息している(島の漁民)という。1992年まで続いた戒厳令で漁師は自由に海に出ることができなかったし、10万の軍隊が配備された最前線の島だった。海岸は地雷原になっていて、深夜潜入する敵兵への監視網が敷かれていた。金門島からも閩夜にまぎれて対岸にゴムボートで渡り、中国兵を殺害し、耳を切り取って基地に戻ると賞金が出た時代があった。

2001年より渡航が自由になり、対岸の廈門などから高速船で多くの中国人観光客がやってくる。漁も自由に出られるようになる。海岸線に敷かれた地雷(12万個)は撤去され、海岸歩きや水遊びもできるようになった。急激な変化に海の汚染が進行している。カキなど近海の魚介類は捕れなくなるのではないかと。そんな声を聞く。現実的かどうかは分からないが、10kmという金門島と廈門の間に橋をかける構想も持ち上がっている。映画「呉さんの包丁」公開にちなんで5月に私は金門島ツアー

林 雅行 (映画監督)

に行ったが、私は「5年先には美味しい海鮮は食べられなくなるかも。金門に行くなら5年以内にと」冗談ではなく、本音でしゃべっている。

中国から撃たれた砲弾から包丁を作る呉さんの店にも行った。店には映画のポスターが貼ってあった。映画の上映は東京の渋谷(ユロススペース)と大森(キネカ大森)、横浜(シネマ ジャック&ベティ)、名古屋(シネマテーク)が終わり、7月は福岡アジア映画祭、9月は大阪(第七藝術劇場)、10月に横浜中華街映画祭と予定している。

並行して中国語版を製作。日本語ナレーションを中国語に。語りは台湾人の遊さん。翻訳は金門出身の陳さん。台湾人の話す言葉にもテロップを入れるのが台湾風なので作業は大仕事。(話し言葉のテロップは、日本は要訳したり意識したり繰り返す言葉は簡素化したりするが、台湾はそのまま表記する。台湾に行くと観るTVのテロップには感心する。日本人は「多い、速い、読めない」と思うはず)。

5月末に中国語版が完成した。中国語版「呉さんの包丁」は台湾はもちろん、中国でも上映したいと思っている。しかしその前に呉さん夫妻をはじめ、金門島の皆さんに披露したい。そしてまた金門島のカキのお好み焼きを食べたい。

記者としての取材～「世の中」はそんなに単純にできていない

記者として取材を進めていると「物事はそんなに単純な構造でできてはいない」ということがよくある。第三者は「簡単な構造」で物事を解釈しようとするが、当事者に立つと「白」「黒」の二極では語れないことが多々ある。例えば、台湾について取材を進めるにしても「簡単に二極構造を作つてはいけない」と戒められている。世論は「親日」「反日」などと二極で物事を分けようとするが、実際、日本に住む台湾人、台湾に住む日本人には、その構造では語れない様々な御苦労が存在するのだ。

旅番組を制作する時分、私は台湾について「美味しい」「きれい」「すごい」という表現を使うことをなるべく避けてきた。表現の世界において、「一元的」な言葉を視聴者にお見せするべきではないと考えていたからだ。そして、少なからずの台湾人視聴者にも同調をいただいた。軽々しい賛辞はむしろ「薄っぺらい」印象を与える。世間に溢れる「情報」には「是」「否」「賛同」「非難」か、というような構造でしか語れないものが多い。しかし、世の中の「機微」というものはと奥まったところにある。情報界に於いては特にわきまをきかなければならず「台湾はグルメの街、だから食べ物どれでも美味しい」というような単純構造の思考で表現すべきではない。人にインタビューする際でも、「嬉しかったこと」「苦しかったこと」という二極のみならず、人生における事象を様々な角度でスポッと当てるかが必要になってくる。何事も「追い風」ばかりで動かないこともある。スポーツ選手に安易に「頑張れ」と声をかけることも控えるべきだ。「頑張れば良い結果が出る」「努力が報われる」というような単純な世界ではないからだ。複雑な構造を念頭に置きながら取材を進めていくということが私自身のテーマである。

アジア地域(台湾、日本、韓国など)の情報を、映像、写真(画像)、文章などを使って発信する取材記者として動いている。主なコンテンツは「現地取材記事」「コラム」「映像番組」で、日本では「各雑誌、インターネットメディアへの記事提供」「映像制作の促進化」「書籍制作」、台湾へも「インターネットメディア、新聞等への情報提供」などが中心だ。東アジア各地で撮影、取材する映像、写真、原稿記事などを、日本や台湾の新聞、雑誌、インターネットメディア、ラジオなどに配信する形態だ。ニュース、グルメ、スポーツ、文化、政治などカバーする許容も広がってきた。配信言語は、日本語と中国語で、日本、台湾などの各メディアとの連携関係を更に強化していく。新浪微博やフェイスブックを使った情報発信と、情報の雑誌・書籍化を視野に入れる。インターネット普及の昨今、情報業のあり方は大きく変わろうとしている。世界は狭くなったが、実際に「現場」に足を運び事実を目で確かめることが取材者として最も重要。現場に足を運び、アジアの様々な場所のリアルな情報を、面白く深く伝えていきたい。また、日本や台湾の放送界で活動。芸能人や野球選手、文化人との交友も深まった。各国で活動する著名人にスポットを当てた企画も目玉となる。

「時間」についても考察する。学生時代に「海外ヒッチハイク」や「長期鉄道列車の旅」などを「時間の無駄遣い」と捉える傾向があるが、あくまで「良質な時間の無駄」。生産性が目に見えて感じられなくても、異国に身を置くことは何らかの利益を生むはずだ。台湾を留学や長期旅行で訪れる日本人には、「台湾の「時間」や「空間」にどっぷりと浸って欲しい」。一方、「テレビゲーム」や「スマートフォン」ネット中毒には何も生まれない。「悪質な時間の無駄」と考えなければならぬ。我々は、限られた時間を有意義に生きるべきなのである。

『これぞ本場の台湾ライフ』(24)

「漢民族秘伝のダイエット法と、トロピカル・フルーツのスキンケア」



かつて筆者が憧れた化粧品ブランド「上山探葉」シリーズコンセプトはシンプルでオーガニック

毎日、中華料理の生活であるせいか、心なしか留学前に比べて、素肌の脂分が増したように思う。そこで日々、必死で菜

荷花茶(ジャスミン・ティー)のペットボトルをラップ飲みしては、緑豆の粉末をスクラブ代わりにして素肌を磨き、トロピカル・フルーツのパックを顔中に張りつけていた。独りきりの週末になると、どうもセルフ・エステというものに凝(こ)りたくなってしまう。この地には欧米ブランドの化粧品があふれている一方、現地ブランドにも、オーガニック志向の魅力的なスキンケア製品が存在する。漢民族の伝統を生かして、緑豆やよもぎの粉末パックなど、女を磨くのに強力なスキンケア用品が台湾には、あふれている。——もう、(片思いの台湾人の)カノジョには、負けられないんだから!!——

初夏の街を、そぞろ歩けば、それとなく道ゆく女性に眼が向いてしまう。——ふつう、台湾男性は、どんな女性を愛するものなのだろう—— たえば韓国女性を、まわりと美しいとするならば、台湾女性は、ふわりと愛らしい。韓国で卵型の顔立ちを良

しとするのに対して、台湾のアイドルは圧倒的に小顔である。こじんまりと、すんなりと、目鼻だけは、はっきりとしたロングヘアなのである。またスカートよりはパンツ姿が多目で、ジーンズ+ジャケット+リュック+スニーカーというのが、基本型である。こうして手に手にイクアウトのカップや屋台料理を、たずさえて、休日の街を闊歩(かっぱ)する。思うに、台湾女性が男性好みで装っているのではない。台湾女性がナチュラルのあるがままに、これを男性も愛している……そんな構図なのかもしれない。

「!」——すれちがいがいざの欧米人に、思わず反応してしまう。ナンセンスだと知りながらも、彼氏のカノジョと同じアメリカ人を目にするたびに、反射的に心を閉じずには、いらなかった。

——私のこの肌、美白ではなく、黄味がかった……東南アジアの人は、黄色人種の皮膚を黄金の素肌と言う——これも彼氏のカノジョがアメリカ人だからこそ、欧米コンプレックスの一種なのだろうか。いや、なにも正面から対抗する必要はない。欧米人が世界中にばらまいた白人優越主義は、アジア人自身にもまた刷(すり)

こまれていたのを知っている。もちろん台湾でも。ならば下手にカノジョと同じアメリカ人を模倣(もほう)して、コピーで終わるよりは、むしろ彼女らの持ちえない、東洋人ならではの美点をアピールした方がいい。たとえば玉の肌。とりわけ台湾女性性は、気候がら、ファンデーションが汗に浮きがちせいか、ノーメイクの人も少なくない。

「ブスなひとほど念入りにメイクするものなのよ」と、あるとき留学先の先生が、こっそり教えてくれた。

「在心中希望的種子」被災者・佐藤貞一さん ～震災犠牲者の魂背負い訪台～

岩手県陸前高田市の津波被災者であり、「佐藤たね屋」(種苗業)の経営をしている佐藤貞一さん(60才)は6月20日から22日の3日間で台湾を訪問し、震災後の支援への御礼として中国語で講演会を行った。はなそう基金(代表理事:古森 剛)と日台若者交流会(代表:安西 直紀)の協力と後押しにより実現した。

開催の経緯は2年以上前にさかのぼる。2011年12月、佐藤さんは“時折訪れる外

国からの来訪者に英語でメッセージを伝えたい”という想いからはなそう基金が開催する「Komo's英語音読会@陸前高田」に参加。そして震災から1周年となる2012年3月、はなそう基金の活動会員の協力のもと、英語による震災体験手記「The Seed of Hope in the Heart」を完成させた。津波被災者が自作の英文で世界に向けて情報発信をするという、稀有な試みを成し遂げた。その後、2012年6月には、次に芽生えた「震

災後いち早くかけつけ経済面でも多大なる支援を行った台湾の人々に御礼の言葉を伝えたい”という想いがつり、英文で書いた同手記を、中国語で書き直した「在心中希望的種子」が完成させた。その次のステップとして実際に台湾現地を訪問してメッセージを伝えるという経過をたどった。

佐藤さんは英語と中国語も最初は初心者レベル。たったの半年で英語と中国語の震災体験手記をほぼ自力で完成させたの

だ。今回の講演会に向けても佐藤さんはひたすら音読に励み、訪台直前の段階で周りが驚くほどの上達をみせたという。

講演会に参加した台湾人は、現在の被災地の状況に非常に関心をもっており、みな熱心に佐藤さんの話に耳を傾け、公演後の質疑応答では時間切れになるまで質問が飛び交い、講演会は大成功を収めた。「自分一人であつたわけではない、陸前高田の震災犠牲者2000人の魂を背負ってき

ただ、頑張らなければ、ピンイン、四声など知らぬ。津波で被災した難堪(なんかん)辛苦、是にくらべれば、無学の中国語で御挨拶、何も怖くはない。中文を書き、津波最前線の地で、幾度となく思い出し、涙し、音読してきた。今回、震災の衝撃を思いを込めて伝えた。言葉ではない、気持ちだ。下手な中国語だが、被災者自ら、台湾のご支援に対し日本人として御礼を申し上げた。その意は少しでも伝わったようだ。(佐藤貞一さん)

Information エンタメ/イベント/日台交流

和を楽しむ国際交流パーティー 「和をまるごと楽しむ 国際交流PARTY 2014」



前回のイベントの様子。佐賀県唐津市のマスコットキャラクター唐ワンくんが出演(写真提供:音楽で九州をつなごう実行委員会)

2014年中洲川端に新たな風が吹く!初の和を楽しむ国際交流パーティー「和をまるごと楽しむ国際交流PARTY 2014」が7月19日(土)15:30 - 17:00、川端商店街中央(イクリアントマト向かい)「わらび」屋上で開催される。(主催:音楽で九州をつなごう実行委員会)当日イベントを通じて、和文化や食、浴衣について広く周知・体験の機会をつくり、国際交流を行うことが主な目的。同日イベントでは交流ゲームや落語披露、おにぎりにぎりあいつ大会、BEST浴衣・基平賞などが予定されている。参加は事前申込が必要。

台湾のバンド「STAYCOOL」が来日公演



STAYCOOL(写真提供:株式会社ジャ・ラ・カンパニー)

日本でもCDアルバムを発行している台湾の実力派バンド「STAYCOOL」(ステイクール)がこのほど来日し、東京でワンマンライブ「STAYCOOL LIVE 2014」を開催した。神戸と大阪ではライブイベントにゲスト出演する。なお、7月9日に配信限定シングル「Way to the star / My Vintage Style」の2曲をリリースする。【東京】STAYCOOL LIVE 2014→7月16日(水)、東京・青山のライブハウス「月見ル君想フ」にて19:30開演。【大阪】QQ music Fest→7月14日(月)・OSAKA MUSE にて19:00開演。【神戸】ROKKO SUN MUSIC 2014→7月13日(日)・六甲カンツリーハウス内 特設会場にて11:30開演

長澤まさみ主演の台湾ドラマ「ショコラ」が日本初放送



©Comic International Productions Co., Ltd. ©Eisaku Kubonouchi/Shogakukan Inc.

女優の長澤まさみが中国語で挑んだ初の海外ドラマ(台湾ドラマ)「ショコラ(中国語タイトル:流氓蛋糕店)」が2014年8月28日よりCS放送「ホームドラマチャンネル」で日本初放送される。(全2話・日本語字幕版/毎週木曜深夜1:15-2:15他)。共演者は台湾の人気俳優藍正龍ら。長澤まさみ演じる主人公・千恵は日本で生まれ育った華僑の音大生という設定。また、藍正龍は中国語タイトル「流氓(チンピラ、の意味)」にあるように、チンピラ役を演じている。

一夜限りのグレートなGTO祭りがDIFFER有明で開催



GTO TAIWAN (写真提供:八大電視台)

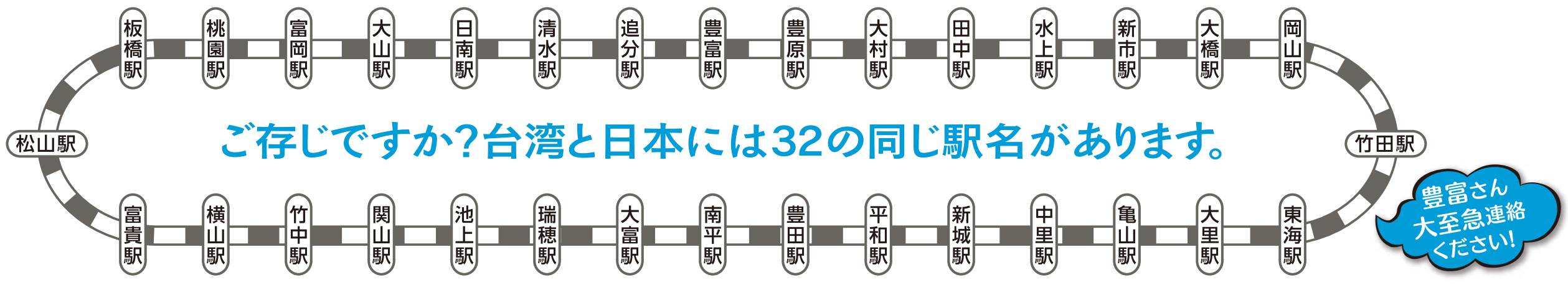
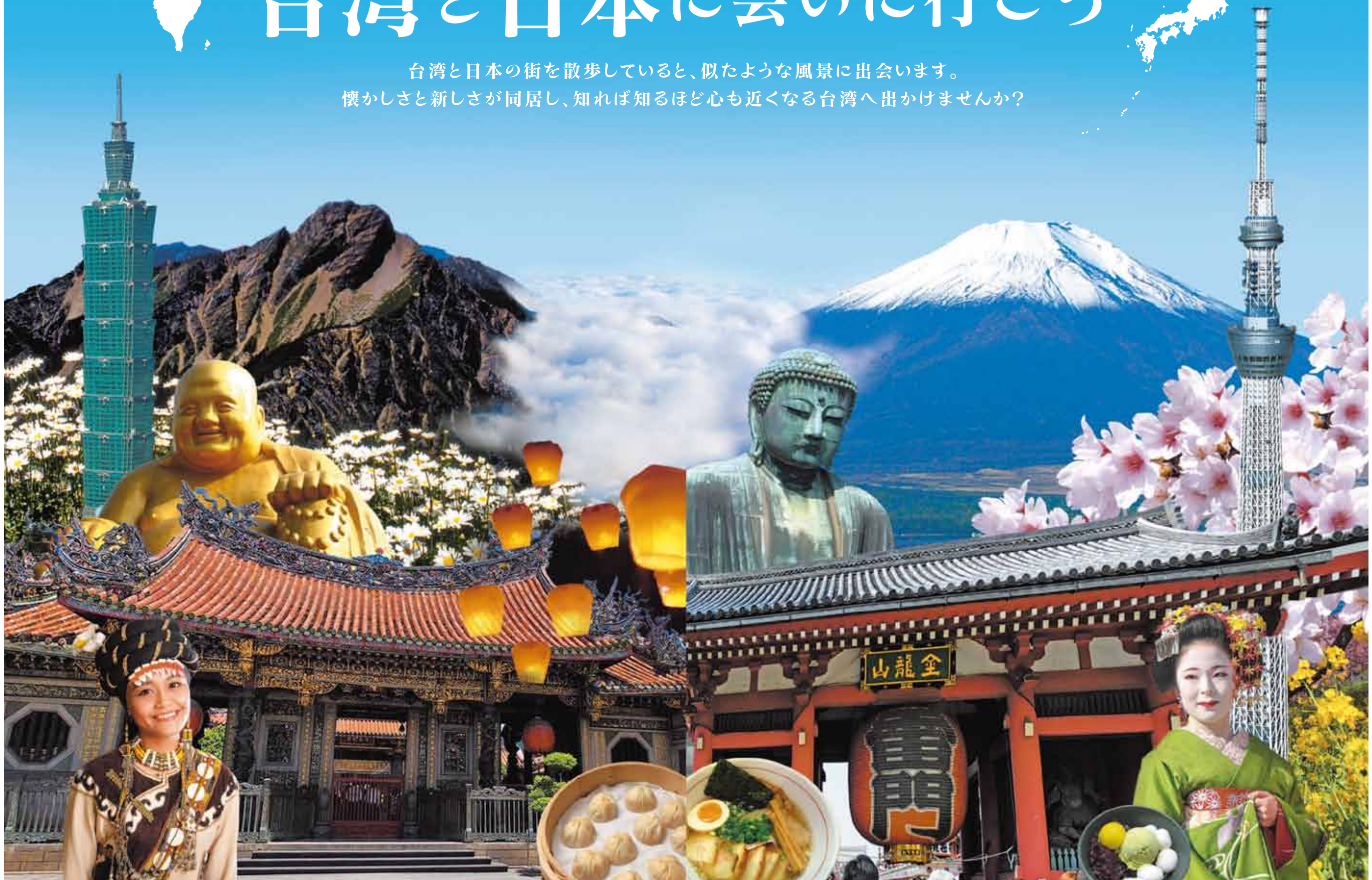
「一夜限りのグレートなGTO祭り」がDIFFER有明にて8月4日に開催され、台湾でロケ・撮影を行った「GTO TAIWAN」が日本初上映する。「GTO TAIWAN」のスクリーン上映の他、AKIRA豪華出演者が撮影秘話などを語るトークショー、E-girlsやGENERATIONSによるゲストライブも予定されている。なお、全国の劇場でのライブビューイングの開催も決定しており、映画館に居ながらイベントの雰囲気を楽しむことが出来る。

台湾

日本

同じだけど違う。違うけど同じ。 台湾と日本に会いに行こう

台湾と日本の街を散歩していると、似たような風景に出会います。
懐かしさと新しさが同居し、知れば知るほど心も近くなる台湾へ出かけませんか？



※台日同名駅は台湾鉄路の駅名を基準に抽出しています。

台湾で駅長体験付 抽選で32名様に台湾旅行ご招待

台日同名32駅*と同じ名前(姓または名)の方を大募集

台湾と日本にある32の駅名と同じ名前の方を日本で募集し、応募者の中から抽選で各駅1名、合計32名様を駅長体験付台湾旅行(11月実施)へご招待します。さらに台湾旅行ご招待に外れた方の中より、合計320名様に台湾の特産品やグッズが当たるセカンドチャンスもご用意しました。上記の線路図の同名32駅をご参照の上、同名の方はふるって応募ください。応募要項は下記及び台湾観光協会のホームページにてご確認ください。

- 応募資格: ●上記線路図の台日同名32駅のいずれかと同じ姓または名(漢字表記、本名)であること
●同企画に賛同し、行程内のイベントに参加して同一行動可能な20歳以上の成人の方
●日本発着定期便就航地からの出発が可能な方
- 応募方法: 郵便はがきに①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤メールアドレス⑥台湾滞航歴(回数)⑦その他コメントを明記の上、下記の台湾観光協会東京事務所までお送りください。※応募はおひとり様1通まで有効
- 応募受付期間: 2014年3月11日～8月20日消印有効
- 抽選時期: 2014年8月末に第三者立会人の上、32駅と同じ名前の方ごに実施。各駅1名・合計32名様が当選となります。
- 当選発表: 9月中旬に該当者のみ当選通知をさせていただきます
- 旅行時期: 2014年11月の3泊4日間(台湾での駅長体験・記念式典付 台湾へのご招待旅行となります)
- ※セカンドチャンスの抽選につきましては11月末までにご当選対象となる320名様に商品の発送をもって発表にかえさせていただきます
- ※応募いただく個人情報、今回の抽選・企画のみに使用し、その他の目的以外では使用いたしません。ご了承いただいた方のみご応募ください。

台日観光フォトコンテスト

台湾観光協会、公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会では、台湾と日本の双方で「おすすめの日」[おすすめの日]を紹介し合う台日観光フォトコンテストを開催中です。月間賞を選出しながら12月まで応募作品を受け付けています。



Time for Taiwan

旅行なら台湾でしょ! いざ台湾楽しみ隊!

旧暦5月5日の端午節を過ぎると夏の季節が到来、海開きも始まります。

一年で一番フルーツの種類が豊富な季節。ジューシーなトロピカルフルーツが楽しめます。

11月に入ると暑さが和らぎ、穏やかな気候が続きます。

台湾観光局キャラクター Oh!Bear (喔熊 / オーション)

台湾観光年暦 Time for Celebration TAIWAN TOURISM EVENTS

上記に関する詳細は台湾観光協会 <http://www.go-taiwan.net> 内の特設ページでご覧いただけます。

Taiwan 台湾観光局
THE HEART OF ASIA
<http://jp.taiwan.net.tw/>

台湾観光協会
●東京事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階
電話 03-3501-3591 FAX 03-3501-3586
●大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階
電話 06-6316-7491 FAX 06-6316-7398